

保育園自己評価表

2024年度（令和6年度）

社会福祉法人 敬愛福祉会
岸部敬愛保育園

【評価 A：大変良い B：良い C：一部検討を要する D：改善を要する】

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
◎保育の計画の編成と実施に関する評価						
保育理念・目標について	保育理念・目標について理解し、職員会議や研修等で説明が出来る。		○			・保育理念・目標について理解しているが個人差がある状況。日常から意識できるように心掛けたい。 ・保育所保育指針を振り返り時などに活用が出来ていないことが多い。 ・子どもの育ちを見ながら、目標を設定している。
	保育所保育指針と保育理念・保育目標の関係を理解し、保育課程を作成している。		○			
	保育の目標を達成するためにねらいがあり、ねらいをより具体化したものが指導計画であり、保育の目標であることを理解している。		○			
	保育理念・目標は全職員で検討し、かつ共通理解をはかっている。		○			
保育について	指導計画は乳幼児の実態に即して作成している。		○			・計画に基づき保育室の環境を工夫し、子どもたちが興味をもって活動に取り組めるようにしている。 ・材料用具意を用いて活動を行い、表現する事を楽しむ事が出来た。
	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている。		○			
	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫している。	○				
	素材・用具を適切に活用している。	○				
	評価結果を基に、保育の改善に努めている。		○			
日時程	一日の流れ（デイリープログラム等）は現行で良い。		○			・臨機応変に対応できている為、問題無し。
行事について	行事の種類や実施回数は適切である。	○				・行事計画案を立てる際に、ねらいを明確にしている。 ・保護者に日常の保育が伝わるような内容を設定し、行事を通して安心して園に通える、雰囲気作りをしている。
	行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。	○				
	乳幼児活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている。		○			
	計画・実施・評価・改善の体制をとっている。	○				
	保護者の意見や願いを取り入れている。		○			
食育について	食育の計画を作成し、より良い食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めている。		○			・栄養士との交流や年齢に合わせた、クッキングや食材を使っの、感触遊びが出来た。
	クッキングを通して乳幼時期に、食物に関心をもって、食事が展開されるよう努めている。	○				